

平成26年11月22日22時08分頃の長野県北部の地震について

地震の概要

発生日時：11月22日22時08分頃

マグニチュード：6.8(速報値)

場所および深さ：長野県北部、深さ約10km(速報値)

発震機構等：北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型(速報)

震度：【最大震度6弱】長野県長野市(ながのし)、小谷村(おたりむら)、小川村(おがわむら)で震度6弱、長野県白馬村(はくばむら)、信濃町(しなのまち)で震度5強を観測したほか、中部地方を中心に、東北地方から中国地方の一部にかけて震度5弱～1を観測しました。

余震活動の状況

22日22時37分頃には小谷村で最大震度5弱を観測する余震(M4.3)が発生しました。これらの余震を含め、22日23時00分現在、震度1以上を観測する余震は17回発生しています。(震度5弱:1回、震度3:1回、震度2:5回、震度1:10回)

防災上の留意事項

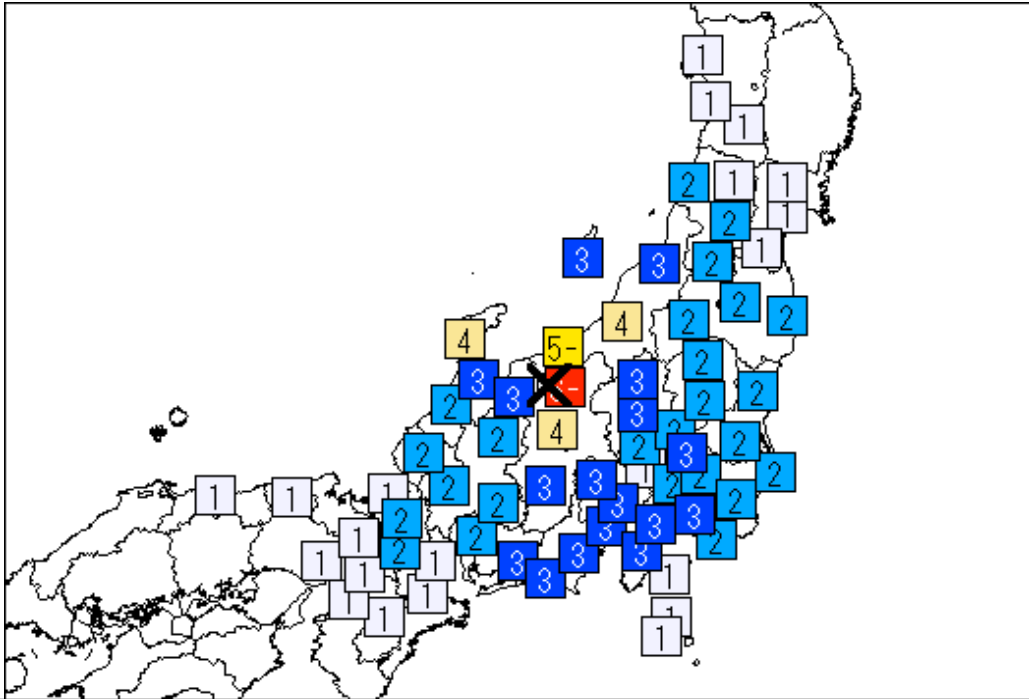
揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがありますので、今後の余震活動に十分注意してください。

緊急地震速報の発表

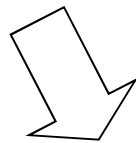
この地震に対し、地震検知から3.2秒後の22時08分26.6秒に緊急地震速報(警報)を発表しました。

平成26年11月22日22時08分頃の長野県北部の地震

震度分布図

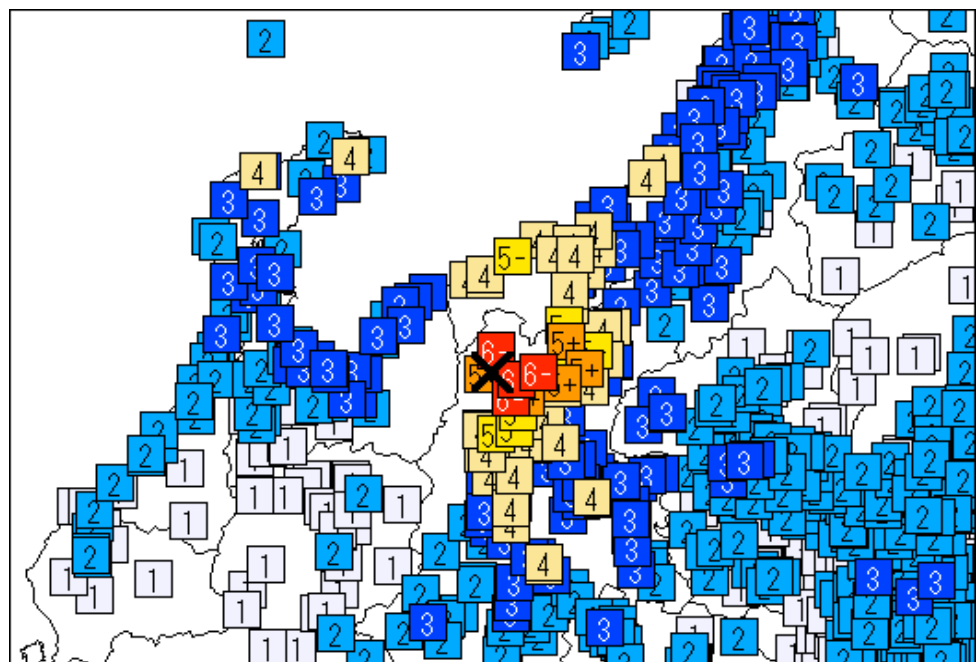


各地域の震度分布



凡例	
7	震度7
6+	震度6強
6-	震度6弱
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

×:震央



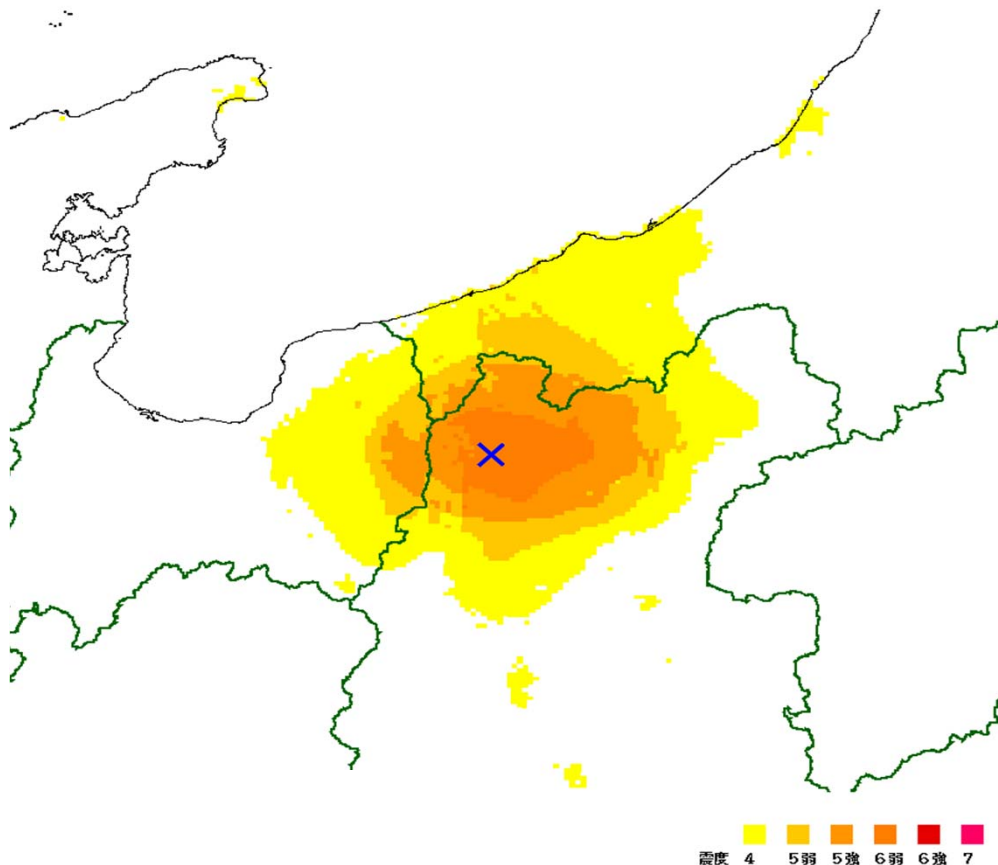
各観測点の震度分布図 (震央近傍を拡大)

平成26年11月22日22時08分頃の長野県北部の地震

推計震度分布図

32

1346



【解説】

震度6弱以上の地域では、多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下したり、耐震性の低い住宅が倒壊するなどの被害を生じている可能性があります。これらの地域では被害の確認と、今後の余震による被害拡大への注意が必要です。また、震度5弱以上の地域では、物が倒れたり、ガラスが割れるなどの被害が発生している可能性があります。

＜推計震度分布図利用の留意事項＞

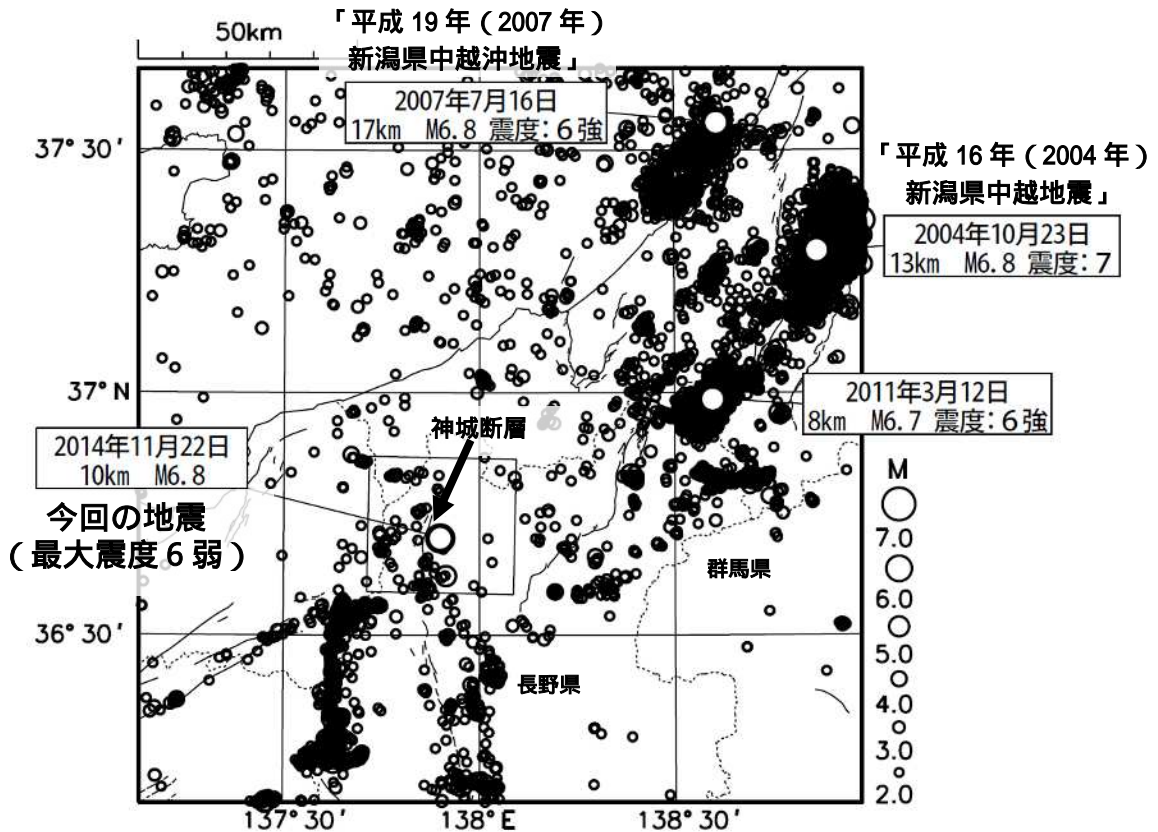
地震の際に観測される震度は、地盤の違いなどにより、ごく近い場所でも1階級程度異なることがあります。また、震度を推計する際の誤差などにより、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

推計震度分布図の利用にあたっては、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用ください。

平成 26 年 11 月 22 日 長野県北部の地震 (発生場所の詳細)

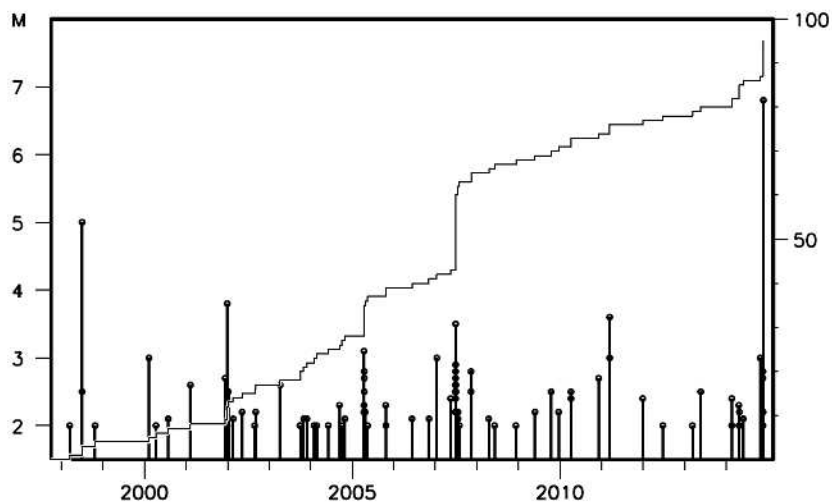
震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2014 年 11 月 22 日 22 時 30 分、深さ 0 ~ 30km、M2.0 以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の四角領域内の地震活動経過および回数積算図



横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。